



# 神奈川県東ロータリークラブ

## KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2018-2019年度 第30週報 No. 2058 2019年(平成31年) 2月22日 第2058回 例会記録 3月1日発行

### 本日〈3月1日〉のプログラム

- ◆ 齊 唱 「君が代」「奉仕の理想」
- ◆ 献 立 国産牛バラ肉の赤ワイン煮
- ◆ 卓 話 「船と船乗りの世界」  
客船「飛鳥」初代船長 稲垣 孟 様  
(紹介者 矢野 修二 会員)

〈〈本日のBGM〉〉  
アルバム「don't have the blues」/Wild Women より



コミミズク

**司 会** 田中龍太郎 副幹事

**点 鐘** 天野 公史 会長

**齊 唱** 「手に手つないで」  
ソングリーダー 河野 明光 会員

**四つのテスト** 加野 亮一 職業奉仕委員長  
(第1例会のみ)

**ゲスト紹介**  
兵藤 哲夫 様 (ゲストスピーカー・横浜旭RC)

**ビジター紹介** 横浜北RC 森田 倅弘 様

**幹事報告** 金森 欣一 幹事

- ・先週に引き続き、2019-20年度のR手帳の申込書を回覧致しますので、申し込みを希望される方は名前を明記願います。なお、費用はクラブの負担となります。
- ・次週、例会終了後に社会奉仕によるクラブフォーラムを開催致します。大勢の出席をお願い致します。

**出席報告** 飯田 泰之 出席委員

会員総数	52名	(33+19)名	
出席会員数	35名	(22+13)名	
出席率	76.09%		
ゲスト	1名	ビジター	1名
前回補正後	88.64%	前々回補正後	88.89%

2018-2019年度 RI会長 バリー・ラシ



インスピレーションになろう

第2590地区 ガバナー 金子 大

会 長	天 野 公 史	会 計	白 井 康 夫
会長エレクト	白 鳥 厚 夫	副 会 計	渡 邊 淳
副 会 長	山 本 芳 弘	S A A	森 永 健
副 会 長	月 山 勇	副 S A A	友 添 辰 哉
幹 事	金 森 欣 一	副 S A A	河 野 明 光
副 幹 事	田 中 龍 太 郎	クラブ会報	茂 木 知 子

**例会日** 毎週金曜日 0:30~1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)  
**例会場** ホテルキャメロットジャパン  
**URL** <http://www.kanagawahigashi.com/>  
**E-mail** [kerc@beach.ocn.ne.jp](mailto:kerc@beach.ocn.ne.jp)

**事務局** ホテルキャメロットジャパン内  
 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3  
 TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555  
**創立記念日** 昭和51年5月29日

## スマイルボックス

友添 辰哉 副SAA

横浜北RC 森田倅弘様 本日はお世話になります。

天野公史君 ①赤堀マスター本任職、江森サブマスター、昨日のテーブルミーティング、“ザックバラン”な良いテーブルミーティングでした。ありがとうございます。②兵藤様、本日はありがとうございます。

月山 勇君 ①昨日の第一TMでは、マスター 赤堀さん、副マスター 江森さんには、お世話になりました。懐かしい顔にもお会いさせて頂き、感謝です。②青柳さん、昨日はありがとうございました

矢野修二君 兵藤哲夫先生、いつもご指導ありがとうございます。本日の卓話、楽しみにしております。先生とお会いして50年近くになりますが、仲良く長生きしましょう。

江森国一君 第1テーブルミーティングにご参加頂いた皆様、ありがとうございます。

河野明光君 昨日のテーブルミーティングでは、赤堀・江森正副マスター、ご苦労様でした。食事が美味かったですネ。

伊東英紀君 久しぶりです。

加藤仁昭君 昨日の第1テーブルミーティング 赤堀マスター、参加の皆様、お疲れ様でした。楽しい時を過ごせました。

金森欣一君 ①兵藤様、本日は卓話にお越し頂き、ありがとうございます。②昨日の第1テーブルミーティング 赤堀マスター、江森副マスター、ご苦労様でした。A氏やT氏が16～17歳の頃から飲んでいたお店、良かったです。

茂木知子さん ～兵藤先生～卓話、よろしくお願ひします。大病を克服され、お元気でなによりです。思えば、沖縄旅行の際にロータリクラブは楽しいところだと吹き込まれました。それならと思ひ、当クラブの小池先生にご紹介頂き入会致しました。軽い気持ちで入会したのに、どっぷりと深みにハマりました。

赤堀和人君 昨日の第1テーブルミーティング出席の方々、お疲れ様でした。山本さん、友添さん、遅くまでご苦労様でした。

白鳥厚夫君 ①兵藤哲夫様、本日の卓話、楽しみです。②昨日の第一テーブルマスター 赤堀さん、サブマスター 江森さん、良いテーブルミーティングでした。

中野真理さん 昨日の第一テーブルミーティングのマスター赤堀さん、サブマスターの江森さん、ご参加の皆様、ありがとうございます。とっても楽しかったです。赤堀さんたちは何時に帰宅されたのでしょうか・・・。

加野亮一君 今年も鼻に春の訪れを感じています。

馬場佳子さん 兵藤先生、卓話楽しみにしております。よろしくお願致します。

友添辰哉君 昨日の第一テーブルミーティングのお店は、37年前によく飲みに行っていたお店でした。前身は紫金楼ではなくて、プリンスというスナックでした。マスターは今も昔も海龍さんです。

2月22日	16件	25,000円
本年度累計		1,308,562円
年度目標進捗状況		▲13%

## ロータリー米山奨学生終了式・歓送会 開催

2月24日(日)、ホテルキャメロットジャパンにて、米山奨学生の修了式が行われました。

奨学生のライ・イーチンさんと指導教官の有田教授、米山学友会会長の李徳雨君、天野会長・金森幹事・吉田ガバナーノミニー・加藤会員・山田会員が出席し、ライさんの奨学生の修了をお祝いました。



## 動物よもやま話

(有)ヒョウドウアニマルケア 兵藤 哲夫 様  
(紹介者 茂木 知子 会員)



# それでも、あなたはクジラの肉食べたいですか？



ザトウクジラ (ウィキペディアより)

どうしてもあなたはクジラ肉を食べますか。

日本は国際捕鯨委員会から脱退してしまいました。それまでして国は国民にクジラを食べさせようとするのでしょうか。

どうして庶民の思いと国の思いにこんなに差があるのでしょうか？クジラの肉は牛、豚、鶏肉と比べて特別美味しいものですか。特別な栄養素が入っているのでしょうか。それとも牛、豚、鶏の肉が不足しているのでしょうか。多額の税金を使っているのでしょうか。調査捕鯨と称して世界から非難を浴びてまで、南極までクジラをとりに行く理由がわかりません。その投入している税金で、地域の漁業を守ってあげて下さい。そして国際的共調の時代に、国際捕鯨委員会(IWCC)を脱退してまで、なにを守ろうとしているのでしょうか。私には理解できません。

日本は縄文の昔からクジラを食べ

てきました。江戸時代には捕鯨の仕方を編み出され、肉や骨、ヒゲまで利用し、資源としてきました。もちろん沿岸漁業のみのことです。このクジラのおかげで、私たちの国民生活をささえてくれていました。それこそ自然の恵みとして、感謝するところです。

そして1930年の初期には小規模ながら南氷洋までクジラを捕りにいってました。その後、第二次世界大戦後1940~1960年、いわゆる敗戦した日本は壊滅状態でした。最悪な食料難の時代でした。占領軍の後押しもあり、国民の蛋白質を求めて南氷洋でクジラを追いかけ続けました。かつての日本は、このクジラ肉のために救われてきました。

1964年にはナガスクジラやマッコウクジラ、大型鯨を年間2万4000頭も捕っていました。私もこんな時代を生きた人間です。クジラ肉のベーコン、忘れることなどできません。2015年には、日本人1年間のクジラ肉の消費量は1人30gと、言われています。わずか卵1個分にもなっていないのです。今や日本人はほとんどクジラ肉を食べていないのです。スーパーマーケットや、町の魚屋さんにも見当たらないのです。

その後日本は経済大国に発展しました。日本の畜産も近代化しました。何より、工業国となった日本は諸外国に製品を売りさばきました。日本は工業品を売ったその反

面、農産品を輸入することになり、国内では肉など農産物が豊富になりました。

私の少年時代には、ステーキやハンバーグなど食べるチャンスもなかったのです。せいせいカレーライスの中に豚肉、お雑煮には細かい鶏肉が精一杯なことでした。今の子供たちはステーキも、シヤブシヤブも、ヤキトリもカラ揚げも、日常食べている時代になりました。

文化は時代と共に変わるものです。かつて日本は、仏教の影響を受けて、殺生禁止令が残続的に出されていて、日本人は獣を殺して食べることを禁じられていたのです。食べる習慣さえなかったのです。その反面、鳥と魚は別でした。クジラは鯨と書き、魚だと思っていたのでしよう。こんな時代、馬の肉をサクラといい、猪をボタンとか山桜とか言い、鹿をモミジとか言っていて、ひそかに食べていたと聞いています。兎も鳥とみなし、その時代から兎の数え方を1羽、2羽と教え、鳥と

いうことにしていました。文化は時代を共に変化するものです。捕鯨派と反捕鯨派とも、あまりにもガチンコ勝負、双方1歩もひきません。捕鯨派は、クジラは食用として利用すべきだ、食べでも減らないでしよう、我が国の食文化だ、お前らに言われたくない、と云い、反捕鯨派は、限られた資源、大事な野生動物を保護してあげる気はないのか、自然保護や地球温暖化環境破壊、これは全人類の急務でしよう、と引かない。

どうみても、世界の流れは反捕

鯨のようだ。頭の良い日本人が脱退すれば、少なくとも世界の価値観に背を向けることになるでしょう。脱退することに何か他に意味があるのでしょうか。どう考えてもそんなにメリットはないはずですよ。

いつまでも、食文化だ、食文化だと言張ることはもうないのです。これからの青少年の教育の中でも、環境の保全を教えていかななくてはなりません。大きな海の中のこと、科学的な見知を得るのは時間がかかります。

感情的に走ることなく、腰を据え、環境保全を全世界に訴えることが日本の知恵だと思っっています。

後世のために、地球をいためない、美しい山河、豊富な恵みを持続可能な世にして、渡したいものだと思っっています。

動物たちに言わせれば、人間はなんと横暴なもの、残酷なものと言っことでしょう。

ドクトルヒョードーの  
悠々 ESSAY

本・日・救・心



兵藤動物病院 獣医師  
兵藤 哲夫

【筆者プロフィール】

1939年静岡県袋井市生まれ、掛川西校、麻生大学獣医学科卒業。横浜にて兵藤動物病院を開院。  
(公)日本動物福祉協会 横浜支部を発足。譲渡会や動物福祉の啓発につとめている。全国ペット協会の「家庭動物販売士」認定委員など務める。その他社会的活動の幅が広い。

## ロータリーニュース

### RI 会長からのメッセージ

2019年3月

国際ロータリー会長を務める中、何より心を打たれるのは人びととの出会いです。ほとんどの時間、私は世界中を旅して各地のロータリークラブを訪問しています。ロータリアンは温かく歓迎してくれます。でも、誰よりも熱烈に歓迎してくれるのは、何と言ってもローターアクターたち。ロータリーの理念に力を注ぎ、熱心に奉仕し、さらにその中で楽しむことを忘れない青年たち。それがローターアクターです。

最近の旅行のハイライトは、ガーナで60ものローターアクトクラブがある地区を訪れたことです。その数に決して満足しておらず、倍増計画を立てていました。彼らなら実行してくれることでしょう。

ローターアクターは子どもたちにポリオワクチンの接種を行っています。血液が危機的に不足しているところでは献血を行っています。子どもたちが手を洗うための施設がなかった学校に手洗い場を造っています。つまり、変革的な奉仕——地域に真の変化をもたらすプロジェクトを実施しているのです。

ウガンダのナキバレで、あるローターアクトクラブが地域社会に変化をもたらす活動を行っているのですが、その地域社会というのが難民居住地です。この若きリーダーたちは、ほかの人なら不利な状況と見るところに奉仕の機会を見出し、地域社会を築き、新しい可能性を切実に必要としている人たちのために新しい可能性を切り拓いています。

トルコでは、毎週水曜日に病院を訪れ、入院中の子どもたちとゲームをして勇気づけています。また、大学の新入生のメンターとなり、リーダーシップスキルを教えています。

ローターアクターは、この奉仕の第2世紀にロータリーが存在意義を高める道を切り拓いているのです。世界ローターアクト週間（3月11～17日）には、ぜひ地元のローターアクターたちと知り合い、クラブがどのように協力できるか話し合しましょう。所属クラブがまだローターアクトクラブを提唱していない場合、大学が近くになくても大丈夫です。地域を基盤とするローターアクトクラブという素晴らしい選択肢があります。そして、ローターアクターはロータリーファミリーの一員であることを忘れてはいけません。

ローターアクターがローターアクトクラブを卒業するときに、ロータリーファミリーまで卒業してほしくありません。すべてのロータリアンへのお願いですが、ローターアクターが既存のロータリークラブへの入会、または新しいクラブの結成にスムーズに移行できるように、力を貸してあげてください。世界を少しでも良くしようと活動するための心地のよい居場所が必要とあれば、私はいくつでも新クラブの設立を承認します。奉仕は楽しいもの、人にインスピレーションを与えるもの、誰でも参加できるものでなくてはなりません。

ロータリーが昔から優れていたことがあるとすれば、それは多様性です。かつて、「多様性」はしばしば職業、国籍、見解の多様性を意味していました。今や、年齢と性別の多様性も大

きな進歩を遂げました。そして、さらに多くのローターアクターをロータリーへと迎え入れていけば、多様性はさらに高まっていきます。

ロータリーは強大な存在です。ローターアクトと力を合わせれば、まさにとどまるどころを知りません。手を取り合えば、世界中で、出会うすべての人のインスピレーションになる力を秘めています。

バリー・ラシン  
2018-19 年度会長

## クラブ会員の広場

第29回神奈川区文化展がかなっくホールギャラリーにて開催中。3/6～3/11まで、小池会員、角田会員、小山会員の作品が出品されておりますので、お近くにいらした際は是非お立ち寄り下さい。

### 第29回神奈川区文化展 かなっくホールギャラリー



書道：横根東石

【作品展示】 入場無料  
2月20日(水)から25日(月) 手芸・陶芸・華道  
2月27日(水)から3月4日(月) 書道・洋画  
3月6日(水)から11日(月) 日本画・写真・工芸  
展示時間：午前10時から午後5時(各展示最終日 午後4時迄)  
※日程によって展示部門が異なります。お間違えないようお願いします

【茶会】お一人様 300円  
2月23日(土) 裏千家 「初めて茶道」  
2月24日(日) 裏千家 「つばき会」  
3月3日(日) 煎茶 「翠和会」  
3月10日(日) 表千家 「栗原教室」  
開催時間：午前10時から午後3時

### ◆表紙の写真◆

コミミズク・・・今話題のミミズクの1種です。越冬のため、全国的に飛来する冬鳥です。当会の会員とおなじく夜行性です。

【写真提供 茂木 知子 会員 撮影地 稲敷(茨城県)】

次回〈3月8日〉の予定

「魚釣のすすめ」

小池 将夫 会員